

会 議 録

会議の名称	第2回飯塚市男女共同参画推進委員会
開催日時	令和6年7月12日（金）14：00～15：00
開催場所	飯塚市役所本庁舎4F 入札室
出席委員	坂無淳委員、吉岡和子委員、寺山治委員、田中恵美委員、亀崎満委員、松本登美子委員、平嶋穂積委員、末清淳子委員、道園亜希委員、城戸千秋委員、篠崎光寛委員、吉原文明委員
欠席委員	岡松美千代委員、野田鹿江委員
事務局職員	男女共同参画推進課長、企画担当主査、事業係長
会議内容	<p>議題</p> <p>(1) 第2次飯塚市男女共同参画後期プラン令和5年度進捗管理について</p> <p>(2) その他（報告事項）</p> <p>(1) 第2次飯塚市男女共同参画後期プラン令和5年度進捗管理について</p> <p>事務局より進捗管理のうち、女性管理職登用率、男性職員育児休業取得率、審議会の女性委員登用率について抜粋して説明</p> <p>末清委員 男性職員の育児休業について、代替職員の確保について教えてほしい。また育児休業等の取得期間についてもお尋ねしたい。</p> <p>篠崎委員 関連で、福岡市と宗像市は令和4年度時点で男性職員が60%も育児休業を取得している。飯塚市は何が欠落してこのように数値が低い状況となっていたのか。</p> <p>事務局 事務局として答えられる範囲で回答させていただく、詳細な質問は意見書にご記入いただきたい。</p> <p>人事課の取組の欄に「会計年度任用職員登録制度の周知を図るため、採用支援クラウドサービス等新たな採用方法に向けた検討を行った」という記</p>

載がある。まずは代替え要因を確保することで、育児休業を取得しやすい環境を整えている状況である。育児休業期間の平均等は、本日事務局では答えかねるので意見書に記載してほしい。

また、他市との比較であるが、本市がワーク・ライフ・バランスに係る各種理解を深める小冊子を掲示し周知を図ることで取得率が伸びていることを鑑みると、他市でも取得対象者、所属長の両方に育児休業制度とその取得の必要性を周知徹底することで、取得率が伸びているのではないかと推測される。

吉原委員

審議会の公募委員の重複は何件まで認められるのか。

事務局

重複しての委嘱はしないことが基本だが、学識経験者等については1名の委員が3件まで重複可能である。

平嶋委員

課長以上の職の中に部次長、次長の数も入っているのか

事務局

お見込みのとおりである。

末清委員

男性職員の育児休業取得率については、教職員は対象外と考えていてよいか。

事務局

お見込みのとおりである。

篠崎委員

女性管理職候補者の選考はどのようにしているのか、試験があるのか。

事務局

飯塚市では特に昇進にあたり試験は実施していない。人事評価等のさまざまな要因によるものと考えられる。

寺山委員

進捗管理上の取組内容と管理指標につき、番号に関連はあるのか。

	<p>事務局 現状、プランの取組内容と管理指標につき、番号で紐づけした資料などは作成できていない。</p> <p>末清委員 男性の育児休業取得のためのマネジメントフローについて、取得方法などが記載されているのか。</p> <p>事務局 マネジメントフローについて、事務局では詳細は答えかねるので、意見書に記載していただきたい。</p> <p>(2) 報告事項 (その他)</p> <p>事務局 「共に生きる」、「8月31日 大崎麻子さん講演会」「福岡キャリア・カフェ」につきお知らせ</p> <p>質疑等なし</p>
会議資料	<p><当日配布></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第2次飯塚市男女共同参画後期プラン令和5年度進捗管理（取組内容）（管理指標） 2. 第2次飯塚市男女共同参画後期プラン令和5年度進捗管理説明資料 3. 男女共同参画啓発冊子「共に生きる」 4. 大崎麻子さん講演会チラシ 5. 福岡キャリア・カフェチラシ
公開・非公開の別	<p>① 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者なし)</p>
その他	